

NEC

P C 9 8 -

NX

PC98-**NX** シリーズ

Mate NX

ボックスレス型
MA26D/F, MA23D/F
(Windows 95インストールモデル)

ご利用にあたって

添付品の確認

初めて電源を入れる/切る

Windows 95 ご使用上の注意

アプリケーション使用上の注意

再セットアップする

Windows 98 を利用する

Windows NT 4.0 を利用する

目次

添付品の確認.....	1
箱の中身の確認	1
型番の確認.....	2
型番を記入する	2
添付品の中身を確認する	4
98OFFICIAL PASS メンバーへの登録	6
初めて電源を入れる / 切る	7
初めて電源を入れる	7
電源を切る.....	10
Windows 95 ご使用上の注意.....	11
電源.....	11
キーボード	12
マウス	12
ディスプレイ	13
赤外線通信機能	13
BIOS セットアップメニュー	14
アプリケーション使用上の注意.....	15
使用できないアプリケーション	15
アプリケーション追加時の注意	15
RSA SecurPC 追加時の注意	16
Timer-NX 使用時の注意.....	17
プレーヤ-NX 使用時の注意	17
NEC Soft MPEG1.0 の利用	18
Internet Explorer 4.01 の利用	20
MS-IME98 の削除 / 追加 (Word モデルのみ)	24

再セットアップする	26
再セットアップについて	26
標準再セットアップ	27
カスタム再セットアップ	29
FAT32 ファイルシステムの利用	30
Windows 98 を利用する	31
Windows 98 をセットアップする前に	31
Windows 98 をセットアップする	32
内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ	34
モニタの設定	35
USB キーボードドライバのセットアップ	36
USB マウスドライバのセットアップ	39
フロッピーディスクドライバのセットアップ	43
内蔵 LAN ドライバのセットアップ	45
内蔵 FAX モデムボードドライバのセットアップ	46
MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ	48
内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ	50
ソフトウェアパワー OFF 機能のセットアップ	52
電源管理モードの利用 (APM/ACPI モード)	53
Windows NT 4.0 を利用する	60

添付品の確認

このたびは当製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐに購入元にご連絡ください。

箱の中身の確認

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NEC サービスセンター、サービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください

添付品袋

本体

キーボード

マウス

電源コード

AC アダプタ

キーボードの種類を表しています。

型番	キーボード
A	USB109 キーボード
H	USB 小型キーボード
T	PS/2 109 キーボード
V	USB98 配列キーボード

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

型番	メモリ容量	ネットワークボード
B	64MB	LAN ボード
C	96MB	LAN ボード
U	64MB	FAX モデムボード
V	96MB	FAX モデムボード

ハードディスクの容量を表しています。

型番	容量
4	4.3GB
6	6.4GB

添付品の中身を確認する

Micorsoft[®] Windows[®] 95 Operaring System インストールモデルご
利用にあたって（このマニュアルです）

FAX モデムボードが標準で搭載されているモデルの場合のみ添付
モジュラーケーブル

98OFFICIAL PASS お客様登録申込書

安全にお使いいただくために

活用ガイド ハードウェア編

活用ガイド ソフトウェア編

本機をお使いの方へ

メンテナンス&サポートのご案内

NEC PC あんしんサポートガイド

RSA SecurPC ユーザ登録カード

ソフトウェアのご使用条件

(箱の中身を確認後必ずお読みください)

ソフトウェア使用条件適用一覧

(箱の中身を確認後必ずお読みください)

Microsoft[®] Windows[®] 95 ファーストステップガイド
Microsoft[®] ユーザーカード
使用許諾契約書追加条項

システムインストールディスク (FD)

バックアップ CD-ROM

アプリケーション CD-ROM

Intellisync CD-ROM

選択アプリケーション

一太郎 9 パック^{*1}、Word&Excel^{*2}

箱の中身は、選択アプリケーションの箱の中にある説明書をご覧ください。

*1 一太郎 9 パック(一太郎 9、三四郎 8/R.2U、花子 9、FullBand1.2U with ATOK12)、JUSTSYSTEM 電子辞書ライブラリ(研究社 新英和・和英中辞典、岩波国語辞典) (添付)

*2 Microsoft[®] Excel97&Word98+IME98&Outlook[™]98 for Windows[®]、Microsoft[®]/Shogakukan Bookshelf[®] Basic マルチメディア統合辞典 Version2.0(添付)

98OFFICIAL PASS メンバーへの登録

98OFFICIAL PASS メンバー（正規ユーザー）への登録を必ず行ってください。登録方法について詳しくは、添付の「98OFFICIAL PASS お客様登録申込書」をご覧ください。

なお、パソコンをインターネットに接続している場合には、インターネットで登録を行うこともできます。

「98OFFICIAL PASS お客様カウンター」

(<http://www.pc98.nec.co.jp/register/>)

下記のホームページからリンクがはられています。

「98 Information」(<http://www.nec.co.jp/98/>)

初めて電源を入れる / 切る

初めて電源を入れる

はじめてパソコンの電源を入れるときは、自分の名前などを入力する Windows 95 セットアップの作業が必要です。この作業には全部で約 30 分ほどの時間がかかります。

セットアップをするときの注意

- ・ この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先に Windows 95 のセットアップ作業を完了させてから周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- ・ 作業の途中では絶対に電源を切ったり、サスペンド状態にしないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり、電源コードを引き抜いたりすると故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても故障ではありません。慌てずに手順通り操作してください。

セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- ・ 『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』
セットアップの途中で、表紙に記載されている Windows 95 の製造番号 (Product ID) を入力するのに使います。
- ・ 名前
このパソコンを使う人の名前を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

セットアップの作業手順

1. 本体の電源スイッチを押す

電源ランプが点灯します。しばらくすると「この度は当社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。」の画面が表示されます。

注意 これ以降は、セットアップの作業手順が完了するまで、電源スイッチには絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前にサスペンド状態にしたり電源を切ると、故障の原因になります。

2. キーボードの [Enter] を押す

ハードディスクのチェックが始まります。

3. ハードディスクのチェックが終了したら [Enter] を押す
4. 「ユーザー情報」の画面が表示されたら、このパソコンを使う人の名前と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は入力しなくてもかまいません。

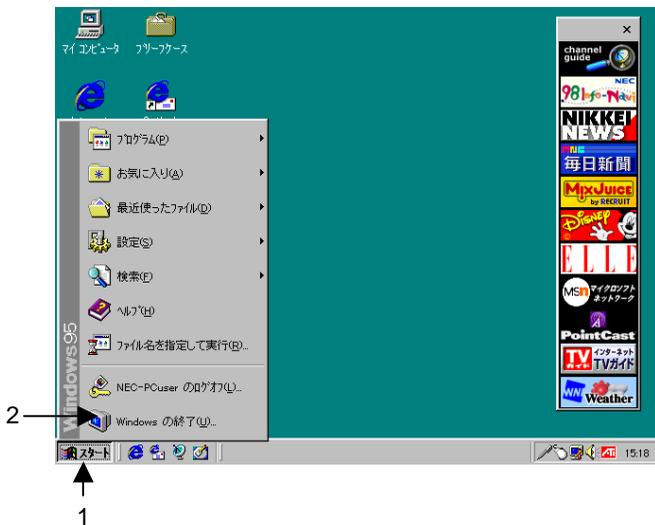
5. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
6. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
7. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

同意しない場合、セットアップは続行できません

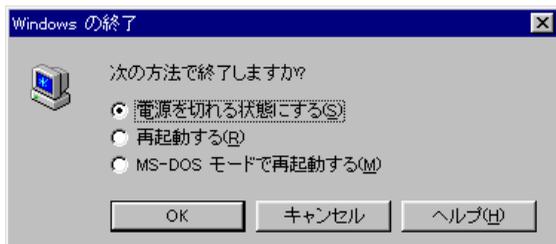
初めて電源を入れる / 切る

電源を切る

1. 「スタート」ボタンをクリック
2. 「Windows の終了」をクリック



3. 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリック



メッセージが表示され、自動的に電源が切れます。

Windows 95 ご使用上の注意

Windows 98 インストールモデルと Windows 95 インストールモデルでは、次の点が異なります。『活用ガイド ハードウェア編』、『活用ガイド ソフトウェア編』と合わせてご覧ください。これらのマニュアルをご覧になる時は、「Windows 98」を「Windows 95」と読み替えてください。また、画面やボタン名称が多少異なることがあります。

電源

- ・ Windows 95 ではスタンバイ状態にする事を「サスペンド」、スタンバイ状態から復帰する事を「レジューム」と言います。
サスペンド状態にするには、「スタート」ボタン 「サスペンド」をクリックします。ただし、工場出荷時の状態では、スタートメニューに「サスペンド」は表示されません。「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の「パワーマネージメント」をダブルクリックし、「詳細」ボタンをクリックします。「詳細のプロパティ」画面の「[スタート]メニューの[サスペンド]コマンドの表示」にチェックを付けると、スタートメニューに「サスペンド」が表示されます。
サスペンド状態から復帰(レジューム)するには、電源スイッチを押します。
- ・ Windows 95 では、電源管理のモードは APM モードです。ACPI モードはサポートしていません。

キーボード

キーボード使用上の注意

「コントロールパネル」「パワーマネージメント」で「Windows でコンピュータの電源管理をする」のチェックボックスをオフに変更しないでください。変更するとサスペンド/レジューム後、USB キーボードが動作しなくなります。

日本語入力

本機では、各モデルごとに以下の日本語入力プログラムが使用できます。

日本語入力プログラム	アプリケーションなしモデル	一太郎モデル	Word モデル
MS-IME95			
MS-IME97			
MS-IME98			
ATOK12			

:インストールされており、工場出荷時に標準で使用する設定になっている日本語入力プログラム

:インストールされている日本語入力プログラム

マウス

Windows 95 でのマウスの設定の変更に関する説明は、「マウスのプロパティ」のタイトルバーにある「？」アイコンをクリックした後、説明の必要な項目をクリックすると、表示されるヘルプを参照してください。

ディスプレイ

Windows 95 で「ディスプレイの詳細プロパティ」画面を表示させるには、次の手順で行ってください。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
3. 「ディスプレイの詳細」タブ 「詳細プロパティ」ボタンをクリック

・ Windows 95 でディスプレイの省電力機能を使用するには、次の手順で行ってください。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
3. 「スクリーン セーバー」タブ 「ディスプレイの省電力機能」で設定する

赤外線通信機能

Windows 95 で赤外線通信機能を使えるようにするには、次の手順を行ってください。

1. BIOS セットアップメニューを起動する
2. 「Peripheral Setup」 「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2,IRQ3」にする
3. BIOS セットアップメニューの設定値を保存して終了し、システムを再起動する
4. 「デバイスドライバウィザード」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
5. 「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されたら「完了」ボタンをクリック
6. 「赤外線デバイスウィザード」の画面が表示されたら「キャンセル」ボタンをクリック
7. 「Intellisync」を起動し、「Intellisync ランチャー」で設定を行う

BIOS セットアップメニュー

Windows 95 で BIOS セットアップメニューを工場出荷の設定に戻すには、下記の手順を行ってください。

1. BIOS セットアップメニューのメニュー画面で、[Auto Configuration Defaults(設定値の初期化)]を選択
セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。
2. [Y]を押し、[Enter]を押し
3. 「Power Management Setup」を選択し、「Auto Suspend Time-out」を「Off」に設定する
4. FAX モデム内蔵モデルの場合は、「Power Management Setup」の「Resume Signal」を「RI」に設定する

アプリケーション使用上の注意

使用できないアプリケーション

Windows 95 では、次の Windows 98 アプリケーションはご使用になれません。

- ・メンテナンスウィザード
- ・システム情報
- ・ディスククリーンアップ
- ・ドライブコンバータ

アプリケーション追加時の注意

添付の「アプリケーション CD-ROM」からアプリケーションを追加する時に「プロダクトの選択」の手順を行う場合は、次のように読み替えてください。

プロダクトの選択

1. Windows 95 を起動する
2. CD-ROM ドライブに本機に添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
3. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
4. 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック
5. 「セットアップと削除」タブを選ぶ
6. 「セットアップ」ボタンをクリックし「フロッピーディスクまたは CD-ROM からのセットアップ」を起動する
7. 「次へ」ボタンをクリック

8. 「セットアッププログラムの実行」の画面の「セットアッププログラムのコマンドライン」が「<CD-ROM ドライブ名>:\\$NSETUP.EXE」となっていることを確認する

例 CD-ROMドライブ名がQの場合
Q:\\$NSETUP.EXE

9. 「完了」ボタンをクリック

「プロダクトの選択」が表示されます。

RSA SecurPC 追加時の注意

概要、削除および注意事項に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」の「RSA SecurPC」をご覧ください。

追加

1. 「プロダクトの選択」の手順1～9を実行する
 2. 「プロダクトの選択」で「RSA SecurPC for Windows 95」をクリックして「OK」ボタンをクリック
- 以降、『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」の「RSA SecurPC」の「追加」の手順3～11を行う

Timer-NX 使用時の注意

- ・ リング機能をご使用になる場合、「スタート」「設定」「コントロールパネル」「パワーマネージメント」「パワーマネージメント」タブの「詳細」プロパティで「電話が鳴ったら、コンピュータを元の状態に戻す」をチェックして使用してください。

なお、「電話が鳴ったら、コンピュータを元の状態に戻す」をチェックしている場合、Timer-NX のリング機能の設定に関わらず、コンピュータはリングによりサスペンド状態から復帰します。

- ・ 「通信ポートを監視する」を設定すると、自動着信指定されたFAXソフトなど、通信ポートを使用し続けるアプリケーションを使用する場合、通信が終了しても、いつまでも自動でサスペンド状態になりません。

このようなアプリケーションソフトを利用してサスペンド機能を利用する場合には、「通信ポートを監視する」を設定しないようにしてください。

「通信ポートの監視する」が利用できるのは FAX モデムが内蔵されているモデルの場合のみです。

プレーヤ-NX 使用時の注意

プレーヤ-NX の起動方法は次の通りです。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「マルチメディア」の「プレーヤ-NX(CD プレーヤ)」をクリック

プレーヤ-NX の画面が表示されます

NEC Soft MPEG1.0 の利用

概要および注意事項に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」の「NEC Soft MPEG1.0」をご覧ください。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マルチメディア」の「メディアプレーヤー」をクリック
2. 「デバイス」メニューから、「NEC Soft MPEG1.0」を選ぶ
3. 「ファイルを開く」ダイアログボックスで、再生したい MPEG ファイルを選んで「開く」ボタンをクリック
4. 再生ボタンをクリック

再生が始まります

削除

1. 動作中のアプリケーションをすべて終了する
2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
3. 「コントロールパネル」の「マルチメディア」をダブルクリック
4. 「マルチメディアのプロパティ」から「詳細設定」タブを選ぶ
5. 「メディアコントロールデバイス」の左のプラス記号(+)をクリックして、デバイスドライバの一覧を表示
6. 「NEC Soft MPEG1.0」をダブルクリックし、「NEC Soft MPEG1.0 のプロパティ」で「削除」ボタンをクリック
7. 「削除」が表示されたら、「はい」ボタンをクリック

8. 「デバイスは削除されました」が表示されたら「OK」ボタンをクリック
9. 削除後、再起動を促すメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
10. Windows を再起動する

追加

1. CD-ROM ドライブに本機添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
3. 「コントロールパネル」の「ハードウェア」をダブルクリック
4. 「ハードウェアウィザード」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック
5. 新しいハードウェアを自動検出する選択画面で「いいえ」を選び、「次へ」ボタンをクリック
6. インストールするハードウェアの種類に「その他のデバイス」を選んで「次へ」ボタンをクリック
7. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「フロッピーディスクからインストール」の画面でコマンドラインに次のよう入力し、「OK」ボタンをクリック

<CD-ROM ドライブ名>:¥NECMPEG

8. 画面に「NEC Soft MPEG1.0」と表示されるので、「次へ」ボタンをクリック
9. 「完了」ボタンをクリック

10. ファイルのコピーが開始されます
11. ファイルのコピー終了後、再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

自動的に再起動します

Internet Explorer 4.01 の利用

インターネットへの接続を行い、ホームページを表示します。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Internet Explorer」の「Internet Explorer」をクリック

Internet Explorer の画面が表示されます。

削除

注意 Internet Explorer 4.01 を削除する場合、再追加するためには、再セットアップを行う必要がありますのでご注意ください。

1. Internet Explorer を削除する前に、ごみ箱に入っている項目を削除してもよいか確認して、必要なファイルをデスクトップ上の「ゴミ箱」を開いて保存したいファイルを別の場所に移動する
2. 『活用ガイド ソフトウェア編』の「削除の準備」の手順1～4を行う
3. 「セットアップと削除」の画面の一覧から「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリック

4. 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で「Internet Explorer 4.0 とそのすべてのコンポーネントをアンインストールする」にチェックを付け、「詳細」ボタンをクリック
5. 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で「Internet Explorer 4.0 と次のコンポーネントをアンインストールする」にチェックを付け、削除するコンポーネントにチェックマークを付け、「OK」ボタンをクリック
 - ・ Microsoft FrontPage Express
 - ・ Microsoft Music Control
 - ・ Microsoft NetMeeting 2.1
 - ・ Microsoft Outlook Express
 - ・ Microsoft Web Publishing Wizard 1.53
 - ・ VDOLive Player
 - ・ タスク スケジューラ 1.0(削除のみ)
6. 「既にセットアップされているコンポーネントを検索しています」のメッセージの後に、「Internet Explorer 4.0 と共有コンポーネントを削除するには、「OK」をクリックしてください。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック
7. 「Microsoft Internet Explorer 4.0 を削除しますか？」と表示されたら、「はい」ボタンをクリック

メモ 「Internet Explorer 4.0 により、ごみ箱の形式が変更されました。」と表示される場合があります。現在ごみ箱に入っている項目を保持する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックし、削除処理を一旦終了し、手順1から始めてください。

8. 「OK」ボタンをクリック

削除が始まります。削除には 10 数分かかります。

9. 「すべてのアプリケーションを閉じて、新しい設定で Windows を再起動します。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック
10. 「自動的に閉じることができなかったプログラムがいくつかあります。」と表示されたら、実行中のプログラムでデータを処理しているものがあれば、それらのデータを保存しプログラムをすべて終了します。それから「OK」ボタンをクリック
11. 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

12. 「ユーザ名とパスワードを入力してください」と表示された場合、ユーザ名とパスワードを入力する

パスワードは入力しなくてもかまいません。

13. 「ファイルの種類を Active Movie に関連付けて、すべて再生できるようにしますか？」のメッセージが表示された場合、「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリック

メモ 通常 Active Movie に関連付けられるファイルの種類の中に、現在ほかのプログラムに関連付けられているものがあります。そのため、マルチメディアのファイルの種類によっては、再生されないものがあります。

14. 次のコンポーネントに対して、そのコンポーネント用の個人設定を削除するよう表示されたら、「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリック

- Microsoft Internet Explorer 4.0
- Windows デスクトップのアップデートコンポーネント
- インターネット接続ウィザード
- Microsoft NetMeeting 2.1
- Microsoft Outlook Express
- VDOLive Player
- Microsoft FrontPage Express

15. 「コンピュータを再起動する必要があります。」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

追加

Internet Explorer 4.01 の追加はできません。再セットアップが必要ですので後述の「再セットアップする」をご覧ください。

(補足 Internet Explorer 3.02 を使うには)

Internet Explorer 3.02 をご使用になる場合は、標準でインストールされている Internet Explorer 4.01 を削除してください。その後、Internet Explorer 3.02 を次のアドレスからダウンロードし、インストールします。

<http://www.microsoft.com/japan/download.htm>

MS-IME98 の削除 / 追加 (Word モデルのみ)

MS-IME98 の削除 / 追加方法は以下の通りです。

削除

1. Windows95 を起動する
2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
3. 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリック

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されます。

4. 「セットアップと削除」タブを選択
5. 「セットアップと削除」の画面の一覧から、「Microsoft IME 98 日本語入力システム (削除のみ)」をクリック (反転表示)して、「追加と削除」ボタンをクリック
6. 「削除の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
7. 「アンインストールの完了」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
8. Windows95 を再起動する

追加

Windows95 モデルでは、MS-IME98 の追加は「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」CD-ROM を利用して行います。『活用ガイド ソフトウェア編』に記述されている Windows98 モデルの場合と異なりますので注意してください。

1. Windows95 を起動し、CD-ROM ドライブに「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」の CD-ROM をセットする
2. 「MS-IME98 のセットアップ」をクリック
3. 「MS-IME98 セットアップ」が表示されたら「継続」ボタンをクリック
4. 「ユーザー情報の登録」の画面で必要事項を入力し「OK」ボタンをクリック
5. 「ユーザー情報の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
6. 「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてください」と表示されたら「標準のセットアップ」のボタンをクリック

インストールが始まります

7. 「Windows の再起動」が表示されたら、「Windows の再起動」ボタンをクリック

再セットアップする

再セットアップする

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップ CD-ROM」を使って、本機のシステムやアプリケーションを工場出荷時の状態に復元する方法を説明します。

再セットアップについて

再セットアップを行うと、壊れてしまったパソコンのシステムを復旧することができます。ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてしまいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかを『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「再セットアップについて」をご覧ください。

また、再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタムセットアップ」の二つの方法があります。

なお、Windows 95 の Safe モードで起動する手順は次の通りです。

1. 問題のある Windows 95 を起動する

「NEC」のロゴが表示されます。

2. 「Starting Windows 95 」と表示されたら [F8] を押す

3. 「Microsoft Windows 95 Startup Menu」の画面が表示されたら、「3.Safe mode」を選択して [Enter] を押す

4. 画面の指示に従う

Safe モードが起動します。

標準再セットアップ

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ」をご覧ください。

ただし、「5. Windows 98 の設定をする」の手順は、次の「Windows 95 の設定をする」に読み替えてください。

Windows 95 の設定をする

1. 「ユーザー情報」の画面で、このパソコンを使う人の名前と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は入力しなくてもかまいません。

ただし、ここで入力した名前、会社名は変更できません。変更する場合は、再セットアップする必要があります。

名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。

2. 入力が終わったら、「次へ>」ボタンをクリック
3. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
4. 「同意する」をクリックし、「次へ>」ボタンをクリック

「同意しない」をクリックすると、セットアップが中止になるようなメッセージが表示されます。中止したときは、再セットアップを最初からやりなおしてください。

5. Product ID を半角文字で入力する

再セットアップする

Product ID は、『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。表紙のデザインは、実際のもとは異なる場合があります。0(ゼロ)とO(オー)、1(イチ)とI(アイ)など、似ている文字を間違えないように注意してください。

注意 『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』は紛失しないように気をつけてください。表紙に記載されている「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。

6. 「次へ>」ボタンをクリック
7. 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。

8. 「Windows 95 セットアップ」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック

Internet Explorer 4.01 のインストールが始まります。
インストールは 10 数分かかります。

9. 「コンピュータを再起動する必要があります」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が再起動し、しばらくすると Windows 95 のデスクトップ画面が表示されます。

注意 Word モデルの場合はアプリケーションを起動せずに、Outlook、Excel、Word の再セットアップを行ってください。再セットアップを完了しないと誤動作の原因になる場合があります。

カスタム再セットアップ

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「ドライブ領域を変えて再セットアップする - カスタム再セットアップ」をご覧ください。

注意事項

- ・ 本機では、基本 MS-DOS 領域は最大 2,047M バイトまで作成できます。
- ・ 領域の削除時に「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか？」と表示されたら、必ず「N」を選んでください。
(手順)
- ・ 基本 MS-DOS 領域を作成する際には、以下の容量以上の領域を作成してください

アプリケーションなしモデル	約 590MB 以上
一太郎モデル	約 920MB 以上
WORD モデル	約 750MB 以上

FAT32 ファイルシステムの利用

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART2 再セットアップするには」の「FAT32 ファイルシステムの利用」をご覧ください。

注意事項

- FAT32 は、本機にインストールされている Windows 95 (Version 4.00.950 C)でのみ使用できます。
- 「カスタム再セットアップ」を行うとき、システム領域(Cドライブ)を FAT32 ファイルシステムにしないでください。
- FDISK コマンド使用時に「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N)」というメッセージが表示された場合は、[Y]を選択してください。
- ドライブコンバータ(FAT32)は、使用できません。

Windows 98 を利用する

本機で別売の Windows98 を利用する場合のセットアップ手順及びアップグレード手順について説明します。

ここでの説明では次のようなドライブ構成を想定しています。これと異なるドライブ構成で利用する場合は読み替えてください。

フロッピーディスクドライブ	A ドライブ
Windows98 をインストールするドライブ	C ドライブ
(Windows98 をインストールするディレクトリ	C:¥Windows ディレクトリ)
CD-ROM ドライブ	Q ドライブ

Windows 98 をセットアップする前に

Windows98 をセットアップする手順では次のものがが必要です。あらかじめ準備しておいてください。

- Microsoft® Windows® 98 (別売)
- アプリケーション CD-ROM (本機添付)

Windows 98 をセットアップする

Windows 98 をセットアップしてください。Windows98 のセットアップ方法については、Windows 98 添付マニュアルをご覧ください。

Windows 98 のセットアップ終了後、次の設定を行います。設定は必ず、記述の順番に従って行ってください。

なお、Windows 98 のセットアップの方法は次の二通りがあります。

- Windows 98 を新規にセットアップする
フォーマットしたばかりのドライブに Windows 98 をセットアップします。
- Windows 95 からアップグレードする
すでに Windows 95 がインストールされているドライブに Windows 98 をアップグレードします。

どちらの方法で Windows 98 を利用するかによって以降で説明しているドライバのセットアップの方法が多少違います。それぞれ該当する必要な部分をご覧ください。

項目	Windows 98 を 新規にセットアップ	Windows 95 から アップグレード
内蔵アクセラレータ対応 ドライバのセットアップ		
モニタの設定		
USB キーボードドライバ のセットアップ		
USB マウスドライバのセットアップ		
フロッピーディスクドライバ のセットアップ		
内蔵 LAN ボードのセットアップ		
内蔵 FAX モデムボード のセットアップ		×
MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ		
内蔵サウンド対応ドライバ のセットアップ		
ソフトウェアパワー OFF 機能 のセットアップ		×
電源管理モードの利用 (APM/ACPI モード)		

...同じ手順で設定

×...必要なし

...違う手順で設定(それぞれ該当する部分をご覧ください)

- 注意
- ・[Windows 98 へようこそ] ウィンドウが一番前に表示されている場合は、タイトルバーの [X] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
 - ・「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、AutoRun 機能により「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、[X] ボタンを押して終了させ処理を続けてください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
4. 「設定」タブをクリック
5. 「詳細」ボタンをクリックし、「アダプタ」タブをクリック
6. 「アダプタ」タブの「変更」ボタンをクリック
7. 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して、[次へ]ボタンをクリック
8. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、配布ファイルのコピー元に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

"Q:¥WIN98¥RAGELT"

9. 「デバイスの選択」の画面で次のモデルをクリックし、[OK]ボタンをクリック

"3D RAGE LT PRO (日本語)(DirectX)"

注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックしてください。

10. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

注意 「バージョンの競合」の画面が表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。

11. 「完了」ボタンをクリック
12. 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の「閉じる」ボタンをクリック
13. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

再起動後に設定が有効になります。

以上でセットアップは完了です。

モニタの設定

次の手順でモニタを設定します。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
3. 「画面のプロパティ」の「設定」タブをクリック
4. 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリック
5. 「モニタ」タブで「モニタ不明」と表示されている場合は、「変更」ボタンをクリック

注意 ここで、お客様がお使いのモニタ名称が表示されている場合は、以下の手順は不要ですので、「キャンセル」ボタンを2回クリックしてセットアップを終了してください。

6. 「デバイスの選択」ダイアログで以下を選択し、「OK」ボタンをクリック
製造元:(標準モニタの種類)
モデル:ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

7. 「ラップトップディスプレイパネル(1024x768)」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリック
8. 「画面のプロパティ」で「OK」ボタンをクリック

以上でモニタの設定は完了です。

USB キーボードドライバのセットアップ

USB 接続キーボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。PS/2 109 キーボードを使用している場合は、次の手順は必要ありません。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「ファイルを指定して実行」をクリック
3. 「名前」に次のように入力して、「OK」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥USBKBD¥SETUP98.EXE

4. 「USB キーボードドライバセットアップ」の画面で、「USB キーボードドライバをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
5. 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
6. 「Windows 98 CD-ROM」を挿入後、現在使用されている USB キーボードを抜き、再度接続する

注意 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットすると、CD-ROM アクセランプが点灯しますので、ランプが消えてから USB キーボードを抜き、再度接続してください。

7. ドライバのコピーが終了したら、「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック

8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック
9. Windows 98 が再起動します。

USB109 キーボード、USB 小型キーボードを使用している場合は、以上で設定は終了です。

USB98 配列キーボードを使用している場合は、引き続き USB98 配列キーボードドライバのセットアップ手順を行ってください。

USB98 配列キーボードドライバのセットアップ手順

USB98 配列キーボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

USB98 配列キーボード以外のキーボードを使用している場合は次の手順は必要ありません。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
4. 「キーボード」をダブルクリック
5. 「106 日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
6. 「106 日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)のプロパティ」の画面で「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック
7. 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面で「次へ」ボタンをクリック
8. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック

9. 「すべてのハードウェアを表示」をクリックし、「製造元」から「NEC Keyboard drivers」をクリック
10. 「モデル」から、次のどちらかのドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリック
 - ・ NEC 98 Layout Keyboard (CTRL+XFER)
Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替えを [CTRL]+[XFER]キーで行なうことができます。
 - ・ NEC 98 Layout Keyboard (XFER)
Windows98 上での日本語入力の On/Off 切り替えを [XFER]キーで行なうことができます。
11. 「ドライバ更新の警告」の画面が表示されたら「はい」ボタンをクリック
12. 「次へ」ボタンをクリック
13. 「Windows 98 CD-ROM」ラベルの付いたディスクをセットして[OK]をクリックしてください。」というメッセージが表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」をセットして、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 CD-ROM があらかじめ挿入されている場合は、表示されない場合があります。

14. 「ファイルのコピー」の画面で「Windows 98 CD-ROM 上のファイル jkeyb.sys が見つかりませんでした。」というメッセージが表示される場合があります。その場合は、CD-ROM のアクセスランプが消灯してから、「OK」ボタンをクリック
15. 「完了」ボタンをクリック
16. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

Windows 98 が再起動します。

注意 「システム設定の変更」の画面が表示されない場合は「スタート」ボタン「Windowsの終了」をクリックし、「Windowsの終了」の画面で、「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリックしてください。

以上で設定は終了です。

USB マウドライバのセットアップ

USB マウスを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。
USB マウス以外のマウスを使用している場合は、次の手順は必要ありません。「フロッピーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

Windows 98 を新規にセットアップした場合

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「ファイルを指定して実行」をクリック
3. 「名前」に次のように入力して、「OK」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE

4. 「USB マウドライバセットアップ」の画面で、「USB マウドライバをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
5. 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみつかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に次のように入力して、「OK」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥USBMO

6. 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください」というメッセージが表示されたら「Windows 98 CD-ROM」をセットして「OK」ボタンをクリック
7. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
10. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」 - 「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
11. 「このデバイスをシステムから削除しようとしています」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
12. USB マウスを USB ポートから一旦抜き、再度接続する
13. ドライバのインストール終了後、「閉じる」ボタンをクリック

以上で設定は終了です。

Windows 95 からアップグレードした場合

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「ファイルを指定して実行」をクリック
3. 「名前」に次のように入力して、「OK」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE

4. 「USB マウスドライバセットアップ」の画面で、「USB マウスドライバをセットアップします。よろしいですか?」と

- いうメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
5. 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみつかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に次のように入力して、「OK」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥USBMO

6. 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください」と表示されますので、「Windows 98 CD-ROM」をセットし「OK」ボタンをクリック
7. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
10. 「マウス」の下の「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリック
11. 「ドライバ」タブをクリック
12. 「ドライバの更新」ボタンをクリックし、「次へ」ボタンをクリック
13. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
14. 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面の「モデル」から「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
15. 「次へ」ボタンをクリック
16. 「ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました」と表示されたら、この時点で USB マウスは使用できなくなっているため、[Enter]を押す

17. 「USB ヒューマン インターフェイス デバイスのプロパティ」で、【Tab】を押し、「閉じる」ボタンを選択し、【Enter】押す

これ以降 USB マウスが使用可能になります。

18. 「システムのプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
19. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
20. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

Windows 98 が再起動します。

21. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
22. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
23. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
24. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」の下の「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
25. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
26. USB マウスを USB ポートからいったん抜き、再度接続
27. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で設定は終了です。

フロッピーディスクドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
4. リストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックし、「フロッピーディスクコントローラ」の下の「NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)」をクリックし、「削除」ボタンをクリック

注意 「NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)」が存在しなかった場合には、手順 5~9 は必要ありません。「OK」ボタンをクリック後、手順 10 に進んでください。

5. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック
6. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
7. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
8. 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリック

Windows が再起動します。

9. 再起動後、「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
10. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセット
11. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック
12. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
13. 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリック

検索が開始されます。

14. 「インストールするデバイスは一覧にありますか？」というメッセージが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
15. 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から選択する)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
16. 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
17. 製造元とモデルを選択する画面が表示されますので、「ディスク使用」ボタンをクリック
18. インストールするディスクの場所を入力するウィンドウが表示されますので、「配布ファイルのコピー元」に 次のように入力し、「OK」をクリック

Q:¥WIN98¥3MODEFD2

19. モデルの一覧が表示されますので、「NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
20. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

21. 起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上でセットアップは終了です。

内蔵 LAN ドライバのセットアップ

本機内蔵 LAN を利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

内蔵 LAN が取り付けられていない場合は、次の手順は必要ありません。

- 注意
- ・「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - ・「netpci.inf が見つかりませんでした」、または「dc21x4.sys が見つかりませんでした」というメッセージが表示されたら、「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に、Q:¥WIN98¥100BASES と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - ・「secure32.dll が見つかりませんでした」というメッセージが表示されたら「Windows 98CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットして、Q:¥WIN98 と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
4. 「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、「PCI Fast Ethernet DEC 21143 Based Adapter」をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリック
5. 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリック
6. 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面の「次へ」ボタンをクリック
7. 検索方法で「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)」をクリックし、[次へ]ボタンをクリック
8. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「検索場所の指定」のみにチェックし、「検索場所」に次のように入力し、「次へ」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥100BASES

9. ドライバが見つかりますので、「更新されたドライバ(推奨)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
10. 「次へ」ボタンをクリック
11. 「完了」ボタンをクリック
12. 「Digital Semiconductor 21143/2 based 10/100 mbps Ethernet Controller のプロパティ」の画面で「閉じる」ボタンをクリック
13. 「システムのプロパティ」の画面で「閉じる」ボタンをクリック
14. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
15. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

以上でセットアップは完了です。

内蔵 FAX モデムボードドライバのセットアップ

本機内蔵 FAX モデムボードを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

内蔵 FAX モデムが取り付けられていない場合は、次の手順は必要ありません。また、Windows 95 からアップグレードした場合も次の手順は必要ありません。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセット
2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
3. 「コントロールパネル」の「システム」ダブルクリック
4. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
5. 「その他のデバイス」をクリックし、「PCI Communication Device」をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
6. 「PCI Communication Device のプロパティ」の画面の「ドライバの再インストール」ボタンをクリック

7. 「デバイドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリックし、「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)」にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリック
8. 「検索場所の指定」にチェックを付け、次のように指定し、「次へ」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥MDMMATE2

9. 「デバイス」として次のデバイスが検出されます。

NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)

10. 「ドライバのある場所」として、次の場所が検出されますので、「次へ」ボタンをクリック

Q:¥WIN98¥MDMMATE2¥MDMNZUQC.INF

11. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」で「Wave Device for Voice Modem」が検出されますので、「次へ」ボタンをクリック
12. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をチェックして「次へ」ボタンをクリック
13. 「検索場所の指定」をチェックし、「Q:¥WIN98¥MDMMATE2」を指定し、「次へ」ボタンをクリック
14. 「デバイス」として「Voice Modem Serial Wave Device」が検出され「ドライバのある場所」として「Q:¥WIN98¥MDMMATE2¥WAVNZUQC.INF」が検出されますので、「次へ」ボタンをクリック
15. 「Voice Modem Serial Wave Device 新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されますので、「完了」ボタンをクリック

Windows 98 を利用する

16. 「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC) ハードウェアデバイス用の更新されたドライバのインストールが完了しました。」というメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリック
17. 「NEC Fax Modem 56K Data+Fax+Voice(ZUQC)プロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック。
18. 「システムプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
19. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
20. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

再起動後、設定が有効になります。

以上でセットアップは完了です。

MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ

MS-DOS モードにて CD-ROM ドライブを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に次のように入力し「OK」をクリック

“COMMAND.COM”

3. MS-DOS プロンプトで、次のように入力する

Windows98 を新規にインストールした場合

CD¥[Enter]

XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*. * C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y[Enter]

MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS[Enter]

ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter]

Windows95 からアップグレードした場合

CD¥[Enter]

ATTRIB -H -R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter]

XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*. * C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y[Enter]

MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS[Enter]

ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter]

4. 「EXIT」と入力して MS-DOS プロンプトを終了させる
5. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
6. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック
7. MS-DOS モードで、次のように入力します。

SETCD /A [Enter]

8. 「EXIT」と入力する

MS-DOS モードから Windows に戻ります。

9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
10. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

MS-DOS モードで CD-ROM ドライブが使えるようになります。

内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

```
C: [Enter]
CD ¥[Enter]
MD M2E0431 [Enter]
COPY Q:¥WIN98¥ M2E0431 ¥*. * C:¥ M2E0431 [Enter]
EXIT [Enter]
```

4. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
5. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
6. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
7. 「ESS Media Device Controllers」の「ESS Device Manager」、または「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ESS Device Manager」が存在する場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック
8. 「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」が存在する場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック

注意 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。

9. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
10. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
11. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

12. MS-DOS モードで次のように入力する

```
C: [Enter]
CD ¥M2E0431 [Enter]
UPSOUND [Enter]
```

13. 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが表示されたら次のように入力する

```
EXIT [Enter]
```

Windows が再起動します。

14. 「ディスクの挿入」もしくは「新しいハードウェア」というタイトルの画面が表示されたら「ファイルのコピー元」に、次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

```
C:¥M2E0431 [Enter]
```

15. 引き続き「ディスクの挿入」もしくは「新しいハードウェア」というタイトルの画面が表示されたら「ファイルのコピー元」に、次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

```
C:¥M2E0431 [Enter]
```

16. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック

Windows 98 を利用する

17. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

```
C: [Enter]
CD ¥[Enter]
DEL M2E0431¥*. * [Enter]
RD M2E0431 [Enter]
EXIT [Enter]
```

以上でサウンドドライバのセットアップは終了です。

ソフトウェアパワー OFF 機能のセットアップ

ソフトウェアパワー OFF 機能を利用するためには、次の手順が必要です。
Windows 95 からアップグレードした場合は次の手順は必要ありません。

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

```
COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.EXE C:¥WINDOWS [Enter]
COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.VXD
C:¥WINDOWS¥SYSTEM [Enter]
EXIT [Enter]
```

4. 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

```
NOTEPAD C:¥WINDOWS¥SYSTEM.INI
```

メモ帳が起動し、SYSTEM.INI が表示されます。

5. [386Enh]セクションに「device=necpowsv.vxd」を追加する
6. [PowerOff]セクションを作成し、「Machine=1」を追加する
7. 「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリック
8. 「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」をクリック
9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

再起動後、設定が有効になります。

電源管理モードの利用（APM/ACPI モード）

ここでは、APM/ACPI モードの確認方法及び APM/ACPI モード切り替え方法をそれぞれ説明しています。

APM / ACPI モードの確認方法について

動作中のモードは、以下の方法で確認できます。

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」の「システム情報」をクリック
2. 「コンポーネント」をダブルクリック
3. 「システム」をクリック

以下の情報が表示されます。

APM モード のとき

アドバンスド パワーマネジメント サポート

ACPI モード のとき

Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) BIOS

APM モードから ACPI に切り替える

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「マイコンピュータ」「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ「acpi」フォルダをダブルクリック
3. 「Acpi_apm」をダブルクリック
4. 「ACPI が無効です」というメッセージが表示されたら、「Windows98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入れ替えて、「OK」ボタンをクリック

注意 ・「ACPI が有効です」というメッセージが表示された場合は、すでに ACPI モードで動作していますので「キャンセル」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作は不要です。CD-ROM を取り出してください。

・ CD-ROM からファイルのコピーが始まり、「ファイルのコピーに失敗しました。」と表示された場合は、Windows フォルダの下に、すでに「Acpi_apm」フォルダが存在している可能性があります。「Acpi_apm」フォルダを削除して、最初の手順からやり直してください。

5. 「ACPI を有効に設定する準備ができました」というメッセージが表示されたら「Windows98 CD-ROM」を取り出し、「OK」ボタンをクリック

注意 以降の手順を行っている途中で「Windows98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示されたら、そのまま「OK」ボタンをクリックし、予めファイルを格納してある下記のフォルダを指定し「OK」ボタンをクリックしてください。

C:¥Windows¥Acpi_apm

6. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
7. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック
8. 「次へ」ボタンをクリック
9. 「次へ」ボタンをクリック

10. 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタンをクリック
11. 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
12. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

13. 「完了」ボタンをクリック
14. 「今すぐ再起動しますか」というメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上で ACPI モードへの切り替えは完了です。

ACPI モードに切り替えた時の注意事項

APM モードから ACPI モードに切り替えた場合には、次のことに注意してください。

3 モード FD ドライバ

1.2MB のフロッピーディスクが読み書きできません。
再度「フロッピーディスクドライバのセットアップ」を行ってください。

ディスプレイの設定

- ・ 「ディスプレイの設定に問題があります」というメッセージが表示されることがあります。「OK」ボタンをクリックすると「画面のプロパティ」の画面が表示されますので、そのまま「キャンセル」ボタンをクリックしてください。
- ・ 場合によっては、ディスプレイの解像度が、640 × 480 16 色に変更されることがあります。変更された場合は、解像度や色数を設定し直してください。

USB98 配列キーボードをご利用の場合、APMモードからACPIモード切り替えを実行すると、キーボードの設定が「106 日本語(A01)」になってしまう場合があります。その場合には、切り替え完了後、再設定を行ってください。設定方法は、「スタート」ボタン 「プログラム」 「補足説明」をご覧ください。

ACPI モードから APM に切り替える

APM モードに切り替える

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「マイコンピュータ」 「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ 「acpi」フォルダをダブルクリック
3. 「Acpi_apm」をダブルクリック
4. 「ACPI が有効です」というメッセージが表示されたら 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに入れ替えて、「OK」ボタンをクリック

- 注意
- ・「ACPI が無効です」というメッセージが表示された場合は、すでに APM モードで動作していますので「キャンセル」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、以降の操作は不要です。CD-ROM を取り出してください。
 - ・ CD-ROM からファイルのコピーが始まり、「ファイルのコピーに失敗しました。」と表示された場合は、Windows フォルダの下に、すでに「Acpi_apm」フォルダが存在している可能性があります。「Acpi_apm」フォルダを削除して、最初の手順からやり直してください。
5. 「ACPI を無効に設定する準備ができました」というメッセージが表示されたら、「Windows98 CD-ROM」を取り出し、「OK」ボタンをクリック

- 注意
- 以降の手順を行っている途中で、「Windows98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合は、そのまま「OK」ボタンをクリックし、予めファイルを格納してある次のフォルダを指定し「OK」ボタンをクリックしてください(2度要求される場合があります)。

C:¥Windows¥Acpi_apm

6. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
7. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック
8. 「次へ」をクリック
9. 「次へ」をクリック
10. 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタンをクリック
11. 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
12. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

13. 「完了」ボタンをクリック
14. 「今すぐ再起動しますか」というメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック
15. 再起動後、「ソフトウェアパワーオフ機能は無効です」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック

ソフトウェアパワー OFF 機能を組み込む

1. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
2. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリック
3. 「次へ」ボタンをクリック
4. 「次へ」ボタンをクリック
5. 「デバイスは一覧にない」をクリックして、「次へ」ボタンをクリック
6. 「はい」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
7. 「次へ」ボタンをクリック

ハードウェアの検出が始まります。

8. 「完了」ボタンをクリック
9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

APM モードを有効にする

1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
2. 「マイコンピュータ」 「Q」ドライブ 「WIN98」フォルダ

- 「acpi」フォルダをダブルクリック
3. 「Acpiioff2」をダブルクリック
 4. 「Q:\¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REG の情報をレジストリに追加しますか？」というメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック
 5. 「Q:\¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REG の情報がレジストリに正しく入力されました」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
 6. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
 7. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で APM モードへの切り替えは完了です。

注意 USB98 配列キーボードをご利用の場合、ACPI モードから APM モード切り替えを実行すると、キーボードの設定が「106 日本語 (A01)」になってしまう場合があります。その場合には、切り替え完了後、再設定を行ってください。設定方法は、「スタート」ボタン「プログラム」 「補足説明」をご覧ください。

Windows NT 4.0 を利用する

『活用ガイド ソフトウェア編』「PART3 他の OS を利用する」の「Windows NT 4.0 を利用する」をご覧ください。
ただし、記載内容を以下のように読み替えてください。

「Windows NT4.0 を利用する」について

- ・記載のネットワークドライバの参照先とドライバ名を以下のように読み替えてください。

ドライバの参照先

A:¥E100B A:¥DC21X4

ドライバ名

「NEC PK-UG-X006 or compatible Fast Ethernet Adapter」

「Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mbps Ethernet Controller」

- ・ネットワークアダプタの設定の「 **チェック!**」ここでは設定を変更せずに...」は本機の場合、該当しません。



ご利用にあたって

PC98-**NX** シリーズ

Mate **NX**

ボックスレス型
MA26D/F, MA23D/F
(Windows 95インストールモデル)

初版 1998年11月

NEC

P



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。